

事業の進捗状況、残事業の内容等

昭和53年度（土師工区）、昭和60年度（福知山工区）に事業化、
 用地進捗率 89%、事業進捗率 75%（平成26年3月末時点）
 平成20年度：福知山市岡～東羽合間 延長1.4km（4/4）部分開通
 平成22年度：福知山市東羽合～北羽合間 延長0.3km（4/4）部分開通
 平成25年度：福知山市長田野～東堀間 延長1.1km（4/4）部分開通
 平成26年度：福知山市東堀～岡間 延長1.3km（4/4）部分開通

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

引き続き事業を推進し、早期の全線4車線開通を目指す。

施設の構造や工法の変更等

事業実施にあたり、新技術・新工法の活用等により、コスト縮減に努める。

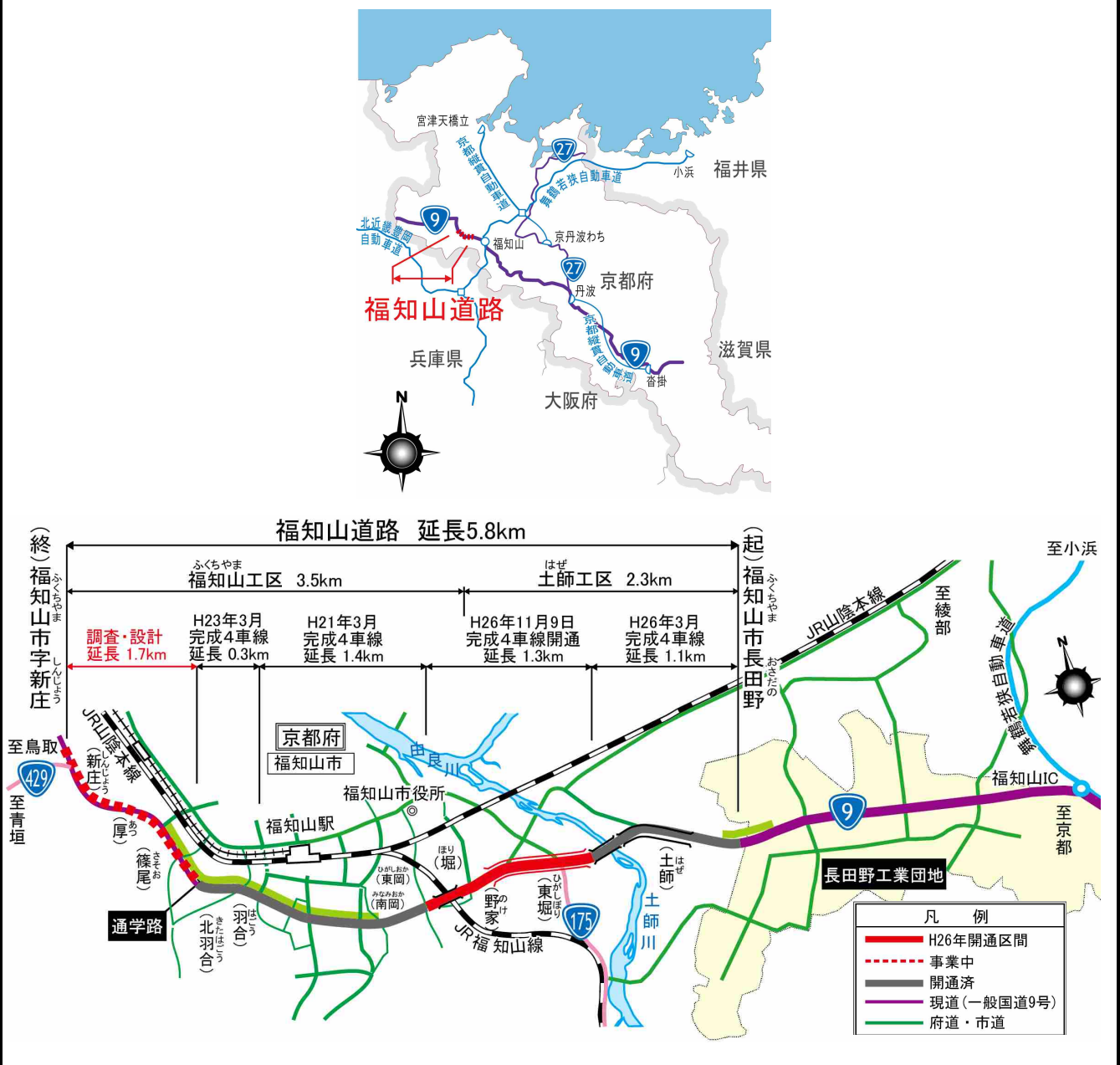
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。
 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。